

特別講演会のお知らせ

早期英語教育研究会では、言語習得と発達しょうがいに焦点をあて特別講演会を開催します。講師には大阪医科大学LDセンターの西岡先生と英語教育のユニバーサルデザイン研究会代表の村上先生をお招きし、しょうがいを持つ子どもたちの言語発達や英語指導についてお話しして頂く予定です。専門的立場から興味深いお話を聞くまたとない機会となるべく、皆さまからのご参加をお待ちしております。

日時：2018年2月3日(土)

場所：大阪市立大学文化交流センター大セミナー室

(大阪駅前第2ビル6階)

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>

【プログラム】

13:00～13:30： 受付

13:30～15:00： 基調講演 「言語習得と発達しょうがい」

講師：西岡有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士）

15:00～15:30： 質疑応答および休憩

15:30～16:30： 講演「LD 児の英語学習支援」

講師：村上加代子先生

(神戸山手短期大学キャリア・コミュニケーション学科准教授)

16:30～17:00： 質疑応答

17:30～： 懇親会



【講師紹介】

西岡有香先生

大阪教育大学特殊教育特別専攻科修了。大阪教育大学研究科障害児教育専攻修了、教育学修士。言語聴覚士、学校心理士、特別支援教育士スーパーバイザー。日本LD学会理事。病院のリハビリテーション科でスピーチセラピストとして勤務した後、1994年より2006年まで神戸YMCAにおいて発達障害のある子どものためのサポートプログラム主任講師として勤務。現在、大阪医科大学LDセンターに勤務。主な著作：『図説 LD 児の言語・コミュニケーション障害の理解と指導—AD/HD、高機能広汎性発達障害とどう違うか』（共著、日本文化科学社 2017）等

村上加代子先生

神戸山手短期大学准教授。H19年からLD児童生徒専門の英語教室を主催。小学生から高校生までを対象にアセスメントと指導を行っている。「英語教育のユニバーサルデザイン研究会」代表。発達障害、特に学習障害（ディスレクシア）のある生徒への英語リテラシー発達と指導が専門。

主な著作等：『シリーズ・新時代の学びを創る 外国語活動・英語科授業の理論と実践』（共著、あいり出版 2015年）、「「特別」でなくなった特別支援教育—10年を振り返って」（『英語教育』2017年9月）等

LET 会員の方の参加費は無料（非会員は500円。ただし、学生・大学院生の方は学生証をご提示頂ければ無料）ですが、会場の都合上定員がございますので、参加を希望される方は、①お名前 ②ご所属③LET 会員か非会員の別④懇親会参加の有無をご明記の上、下記メールアドレスまでお申込み下さい。（お手数ですが、参加お申込み後のキャンセルについてはご一報下さい。）

お申込み・お問合せ： 早期英語教育研究会事務局 斉藤倫子（桃山学院大学）eesiglet@gmail.com